別記様式第2号の2(第2条、第5条関係)

崖に近接する建築物調書

|  |  |
| --- | --- |
| 1　建築工事の種別 | 新築・増築・改築・移転・用途変更・大規模の修繕・大規模の模様替 |
| 2　崖の高さ | 　　　　　　　　　　　　　　　　メートル |
| 3　崖の上端又は下端から建築物までの水平距離 | 　上端から　　　　　　　　　　　メートル　下端から　　　　　　　　　　　メートル |
| 　４　条例第６条第１項ただし書の適用 | 　第１号 | ア　土質・勾配及び地盤 | 土質 | 　 | 勾配 | 　 | 高さ | メートル |
| 土質試験等及び地盤の安定計算結果：別添のとおり |
| イ　擁壁(既設) | 築造年月 | 年　　　月 |
| 　 | 現況調査の概要 | 構造 | 　 | 高さ | メートル | 延長 | メートル |
| 調査者 | 資格氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　郵便番号住所 |
| 調査年月日 | 年　　　月　　　日　　　　 |
| 調査方法及び結果 | 　 |
| ウ　建築物の基礎 | 基礎の種別 |
| エ　衝撃を遮る外壁等及び門又は塀 | 崖の崩壊による衝撃が作用した場合においても破壊を生じない構造方法であること：別添のとおり |
| オ　市長の認定 | 崖又は建築物の安全上の措置の概要 |
| 　第２号 | 区域名 | (区域番号　　　　　　　　)　 |
| 自然現象の種類 | 　 |
| 政令第80条の3に規定する構造方法又は同条ただし書の場合に該当すること：別添のとおり |
| 　５　許可関係 | 　 | 許可年月日 | 許可番号 | 検査済証年月日 | 区画証明番号 |
| (1)　都市計画法 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| (2)　宅地造成及び特定盛土等規制法 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　６　造成工事 | (1)　切土・盛土 | 切土 | 平方メートル　立方メートル | 盛土 | 平方メートル　立方メートル |
| (2)　擁壁の新設 | 番号 | 構造 | 高さ | 延長 |
| 　 | 　 | メートル | メートル |
| 　 | 　 | メートル | メートル |

(注)

　1　1欄は、該当するものを○で囲んでください。

　2　4欄第1号については、アからオまでのうち、該当するものを○で囲んでください。

　3　4欄第1号イについては、現況写真を添付してください。また、調査者が建築士の場合は、資格については一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別及び登録番号を、住所については一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別、登録番号及び事務所の所在地を記入してください。オについては、安全上支障がないことを証する説明図書を添付してください。

　4　5欄は、崖(擁壁)が許可を受けて造成されたものである場合に記入してください。

　5　6欄は、造成工事を伴う場合に記入してください。(2)欄は、高さ2メートル以下の擁壁と切土・盛土の組合せで構成される崖の擁壁について記入してください。